

畜産みやぎ

題字
宮城県知事 山本 壮一郎

発行所
仙台市上杉一丁目2番16号

法 宮城県畜産会
電話 (62-9180)

編集発行人 大石 武一

定価 1部50円

印刷所 K K 東北プリント



鶏病講習会(54.10.4.於. 仙台家畜保健衛生所)

もくじ

昭和55年度新規に実施する畜産振興補助事業について	2
肉用牛集約生産基地育成事業の概要	4
新規事業の紹介(昭和55年度草地飼料関係)	5
東西南北 //あれから10年//	6
豚の繁殖供用開始適期について	7
農林水産祭参加の各種共進会盛會裡に終了	8
随想	10
人物紹介	10
畜産物市況	10

牛乳を飲んでる
食べてる健康一家

昭和55年度新規に実施する畜産振興補助事業について

宮城県畜産課

地方競馬全国協会が国及び県の畜産振興に関する方針に即して、畜産振興諸施策を円滑化し、若しくは補完し又は先駆的役割を果たすことを目的として農業協同組合等の畜産団体が行う馬の改良増殖その他畜産振興に資するための事業を実施するのに要する経費について毎年補助しているところであるが、昭和54年度の種目に追加し次の事業を試行することになった。

補助事業名	補助事業の要件	事業主体	補助の対象	補助率等
1. 種豚検定施設	ア 種豚の資質向上を図るため都道府県が認めた産肉能力検定施設であること。 イ 検定施設は、検定豚をおおむね20頭以上飼養出来る規模の施設であること。 ウ 設置場所は都市計画法に基づく市街化区域以外の区域にあること。 エ 糞尿処理は適切に行なわれるものであること。 オ 都道府県の補助(補助対象事業費の1/20以上)を受けて設置するものであること。	農業協同組合 農業協同組合連合会 公社等	検定豚舎、糞尿処理施設その他この事業に関連する特に必要な施設	1/2 以内
2. 生産環境整備 ① 老人肉用牛センター	ア 国又は都道府県が肉用牛の増殖と老人福祉のため、肉用牛の導入又は肉用牛飼養奨励金を補助している地域において、補助の対象となった肉用牛を主として共同で飼養する施設又は当該飼養者等の交流飼養技術の向上を図るための施設であること。 イ 5人以上の農業者が利用すること。	農業協同組合 農業協同組合連合会 公社等 特認団体	牛舎、集管理室、その他この事業に関連する特に必要な施設	2/3 以内

飼料は みのり

採卵鶏用配合飼料
ブロイラー用配合飼料
肉牛用配合飼料
乳牛用配合飼料

北日本飼料株式会社

石巻市川口町3丁目2番8号
TEL 石巻 02252 (5) 4171~4

畜産公害を追放する

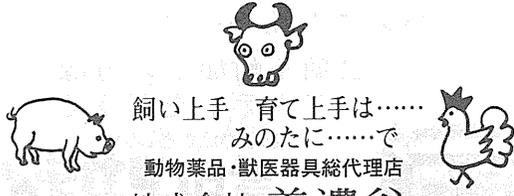
家畜糞尿処理工事
さく井工事 畜舎工事
ポンプ工事 設計・施工
水処理工事

株式会社 北辰技術

仙台市鉄砲町18番地
電話 (0222) 932461

補助事業名	補助事業の要件	事業主体	補助の対象	補助率等
	ウ 設置場所は都市計画法に基づく市街化区域以外の区域にあること。 エ 糞尿処理は適切に行なわれるものであること。 オ 都道府県の補助(補助対象事業費の1/20以上)を受けて設置するものであること。			
② 糞尿のエネルギー化促進	ア 家畜の排泄物等を熱源として利用する省資源施設であること。 イ 事業主体が自らの用に供するか又は農業者に利用させるものであること。 ウ 余剰汚泥処理は適切に行なわれるものであること。 エ 都道府県の補助(補助対象事業費の1/20以上)を受けて設置するものであること。	農業協同組合 農業協同組合連合会 農事組合法人等 公 社 等	メタンガス発生装置及び基幹配管設置, その他この事業に関連する特に必要な施設	2/3 以内
3. 畜産知識の普及展示	ア 地域住民, 又は学童に対して, 畜産に対する理解を深めるための家畜飼養等の展示施設であること。 イ 飼養する家畜は牛, 馬, 羊, 豚, 家さん等であること。 ウ 見学者に対して十分な安全対策がとられていること。 エ 糞尿処理は適切に行なわれるものであること。 オ 都道府県の補助(補助対象事業費の1/20以上)を受けていること。	農業協同組合 農業協同組合連合会 公 社 等 特 認 団 体	ア 施設設置畜舎, 運動場柵, 飼料庫, 見学者休憩所, ゴミ焼却炉, その他この事業に関連する特に必要な施設 イ 家畜導入費	3/4 以内

(酪農係)



飼い上手 育て上手は……
 みのたに……で
 動物薬品・獣医器具総代理店
株式会社 美濃谷

こくておいしい大型びん……

森永
ハイクラウン 牛乳

宮酪乳業株式会社

仙台市一番町2-4-28
 TEL(代)23-9101

本 山 形 店 山形市蔵王成沢字町浦491~2 TEL893121
 仙 台 店 仙台市山田字羽黒堂5番216 TEL454306
 鶴 岡 店 鶴岡市大字布目字東通り57~1 TEL240963
 い わ き 店 いわき市常磐湯本柴田3 TEL0246440300

肉用牛集約生産基地 育成事業の概要

宮城県畜産課

この事業は、肉用牛生産振興の一環として、昭和54年度より新たに実施される事業で、肉用牛生産振興計画地域内にあって肉用牛の生産から流通までの地域一貫を主眼とした指導推進事業と、その生産に必要な施設等を整備する事業の二つに大別されます。第1の内容は、肉用牛集約生産基地育成指導事業（計画策定、指導推進等を中心としたソフト事業）、第2の内容は、肉用牛集約生産基地育成事業（従来の肉用牛生産団地のような団地造成、機械導入等のハード事業）であり、事業の概要は次のとおりである。

1. 肉用牛集約生産基地育成指導事業（ソフト事業）

1) 肉用牛生産流通合理化計画作成事業

この事業は、県が事業主体となり、県内の生産流通合理化計画を作成、集約生産基地の指定、基地育成事業実施基本方針の作成等を行う事業である。

2) 肉用牛生産集団指導事業

この事業は、畜産会が事業主体となり、基地内の各種生産集団の中核農家に対する経営指導を行う事業である。

3) 肉用牛集約生産基地活動推進事業

この事業は、農協連等が事業主体となり、基地における肥育素牛の生産及び肥育並びに肥育牛の計画出荷及び処理等の一連の事業活動の円滑化を図るために必要な調査を行い、或は、肉用牛生産流通合理化推進協議会を設置するなど、事業活動の調整を行う事業である。

4) 肉用牛地域一貫生産推進事業

この事業は、農協又は、農協連等が事業主体となり、原則として、当該集約生産基地の区域内で生産された肥育素牛を、基地内の肥育集団との契約或は市場を通じて集荷し、これを肥育集団に供給し、肉用牛の地域内一貫体系の確立を図ることを目的とした事業である。

2. 肉用牛集約生産基地育成事業（ハード事業）

この事業は、集約生産基地の指定を受けた地域内において中規模経営を中心とする肉用牛経営の集団を形成することにより、肉用牛経営の育成の安定化を図るとともに地域の実態に即した繁殖から肥育にわたる地域内一貫体系の確立を推進し、肉用牛の振興と安定的供給を図るものであり、その事業の概要は次のとおりである。

1) 中核的繁殖集団施設整備事業

この事業は、規模拡大を志向する肉用牛繁殖経営者が高能率の繁殖経営を営むために必要な畜舎、飼料生産圃場等及びこれらに附帯する施設等の整備を行う事業である。

2) 繁殖小集団施設整備事業

この事業は、肉用牛繁殖経営者が、その生産性を高めるために必要な飼料生産圃場、共同利用機械施設、放飼場等及びこれらに附帯する施設等の整備を行う事業である。

3) 乳用種哺育育成集団施設整備事業

この事業は、乳用種哺育育成者が、肉用仕向の乳用種の哺育、育成を粗飼料の効率的な利用を通じて行い、肥育経営者に供給することにより、乳用種の牛肉資源としての利用拡大を推進するために必要な畜舎、集出荷施設、ふん尿処理利用機械施設、共同利用機械施設等及びこれらに附帯する施設等の整備を行う事業である。

4) 肥育集団施設整備事業

この事業は、肥育素牛生産地域において、肉用牛肥育経営者が中核的繁殖集団、繁殖小集団及び乳用種哺育、育成集団と有機的な連けの下に、地域的な一貫生産体系の確立を推進するために必要な肥育牛管理施設、飼料調整製造貯蔵施設、農具舎、管理舎、家畜管理用機械、飼料生産圃場、共同利用機械施設等及びこれらに附帯する施設等の整備を行う事業である。

以上の事業が本年度から補助事業として新規に実施されることになっておりますので、詳しいことについては、県畜産課又は最寄りの家畜保健衛生所におたずねください。（肉畜係 高橋）

畜産の総合商社

畜舎消毒装置 ミヤノスプレー
送風機 CAファン
FRP（一輪車用） ミヤノーバケット



株式会社 **ミヤノ商事**

泉市南光台四丁目3番16号
TEL (0222)71-1054~5

パンに牛乳……でも、

「乳糖不耐症」の方は
アカディをどうぞ。

おなかにやさしい

雪印アカディ

ローファット



雪印乳業

新規事業の紹介 昭和55年度草地飼料関係

宮城県畜産課

増加を続ける牛肉需要と転作の拡大に伴う飼料作物転作の増大傾向に対処して、昭和55年度新規事業が要求されております。

その1は、夏山冬里方式飼料基盤整備パイロット事業で、草地開発事業の中の一事業として実施されます。

その趣旨は、需要の増加に対応した低コストによる牛肉生産の増大を図ることが緊急課題であるので、飼料基盤の整備を主体とした肉用牛繁殖農家の育成強化を図り個別経営の充実と地域における繁殖～肥育完結をねらいとして地域ぐるみの規模拡大を図るものであります。

事業の内容は、4つの対策より成りそれぞれの事業種目は次の通りであります。

ア 夏山対策	草地造成整備、野草地整備、林間放牧地整備、道路、雑用水施設、隔障物等。
イ 冬里対策	転換水田整備、草地飼料畑の造成整備、飼料調製貯蔵施設、畜舎施設等。
ウ 夏山冬里地域整備対策	道路整備、繁殖、肥育地域一貫施設等。
エ 土地の高度利用対策	土地利用円滑化及び代替施設整備事業。

事業主体は地方公共団体、農業協同組合等で採択要件は、草地、飼料畑造成、既存畑整備、林間放牧、野草地利用、水田転換、ふん尿還元等を含めて100ヘクタール以上、補助率は基盤整備、施設・機械整備等を含めて国庫50パーセントとなっております。

その2は、転作飼料作物流通促進パイロット事業であります。

この事業の趣旨は、転作の拡大に伴い飼料作物の転作が増大の傾向にあるもののその生産及び利用の実態は不

安定な状態にあるので、耕種農家サイドにおける転作飼料作物をいかにして畜産農家へ安定的に結び付けてゆくかという極めて重要な課題に対処して、水田利用再編対策を推進してゆく過程の中で、耕種農家の飼料作物転作の多い地域を対象に転作飼料作物を畜産農家へ広域的に流通させることにより水田利用再編対策の推進と大家畜畜産経営の粗飼料自給度の向上に資することをねらいとしております。

具体的には転作飼料作物の流通に要する経費等の助成を内容としたもので、その名の通り粗飼料流通のパイロットとして期待される事業であります。

事業の仕組みは次の通りでありましてモデル的な内容を紹介しておきます。

ア 流通事業	<p>耕種農家が生産した飼料作物を畜産農家等へ安定的に供給するため、当事者間において一定の取引契約を締結し、その契約に基づいて供給される場合にその流通経費に對し助成する事業であります。</p> <p>助成額は、現在のところ乾草換算1トン当り15,000円程度の手当助成が考えられております。</p> <p>事業主体は、農協であります。</p> <p>標準的な事業規模は、1地区(1農協)30ヘクタール、1集団3ヘクタール規模のもの10集団構成が想定されております。</p> <p>1地区当りの助成額は、1ヘクタール当りの粗飼料生産量を乾草換算10トンとすると450万円となります。</p> <p>$30ha \times 10t \times 1.5万円 = 450万円$</p>
イ 推進指導事業	<p>転作粗飼料の円滑な流通を図るため全国、県、市町村の各段階において農協系統が中心となって行う流通推進会議の開催、流通規格に関する普及指導、流通に関する技術資料の配布等を行う事業であります。</p> <p>事業主体は、経済連、農協で1団体当り25～30万円の手当助成が予定されております。</p>

牧場用柵には
強くて美しくスマートな

東伸製鋼牧柵を!

製造元 東伸製鋼株式会社
 仙台市一番町二丁目7-5 TEL 0277053
 販売元 塚本商事機械(株)東北出張所
 仙台市花京院二丁目1 TEL 0277771
 代理店 山本振興株式会社
 仙台市昭和町6番10号 TEL 046221

システム農業をクリエイトする

STAR

タフで働きものの
Mr 3000にチビの
Mr 2000が新登場



THB 2000

スター農機株式会社

仙 台 出 張 所 9 8 3 仙 台 市 福 田 町 2 丁 目 4 - 2 0 佐 正 ビ ル 内
0222-58-7301

以上の事業は現在の農業で中心となっている牛肉と米の問題に対処したものでありますので、各地域の実情を十分考慮され将来への発展のためご活用願います。

(草地飼料係 阿部)

東西南北 !! あれから10年!!

(宮城県家畜処理加工センター誘致に係る思い出話) はじめに

このセンターは、畜産業の高度成長に伴って、必然的に増加するへい獣及び必要処理物を、衛生的かつ効率的に処理するために、昭和46年度に設置されてから、着々とその実績をあげていることは、ご承知のとおりです。誕生して約10年の歳月が経るに及んで当時これに関係した1人として思いで話を綴って見ることにする。

1. 土地開発と馬捨場(通称)

昭和40年代の後半における、日本経済は高度成長の華やかな時で都市計画に伴う道路の拡張と整備、宅地造成なども急激に進み、一方畜産業においても規模の拡大、省力管理方式の導入によって経営は合理化されて、家畜の飼養頭数も逐年増加した。これに伴って家畜の疾病なども多様化して、へい死頭数もまたこれにスライドして多くなった。従来までこれらへい死獣を処理埋却していたへい獣取扱場(通称馬捨場)の殆んどは土地開発によって、その機能を果たさなくなっていた。

2. その頃の県内畜産の情勢

県内の全域に亘り猛威を振った、鶏ニューカッスル病は我々に家畜防疫上幾多の教訓を残した。その後畜産物の需要が増すにつれて、畜産経営は健全に進展した。これに併せて逐年増加するへい死獣或は必要処理物などの処理は、急を要する重要な課題となっていた。この頃環境庁が充足して住民の生活環境を保全するため、悪臭の発生、水質汚濁、大気汚染とへい獣の不法投棄などを防止する、数々の規制が加えられることになり、畜産経営は常に公害対策を前提として考えねばならなくなった。

3. 補助事業の誘致

へい獣及び必要処理物の適正な処理が畜産経営上並び

に公衆衛生上必要となっているので、家畜死体等処理施設を設置し併せて蛋白資源の再活用を図る補助事業を国が立案している情報をキャッチしたので、急速農林省衛生課に出向いて事情を聴取した。試案として昭和46年度事業で、1施設、設置予定地は愛知県であった。そこで宮城県はへい獣及び必要処理物と、悪臭、水質汚濁の原因となっている化製所の集団移転など、諸問題の早期解決を迫られているので、庁内あげてこの施設の設置を望んでいることを伝えた。併せて事業内容や処理機械等の名称、性能なども尋ねた。この施設に使用される機械はすべて外国製で、名称性能と作業工程を理解するに苦勞であった。それにもまして途方にくれたことは、この機械は日本国内で使用されていないことであった。従って視察調査などは出来ないもので、衛生課で見せてくれた外国雑誌の頁をめくりながら幻しの正体を考えているようだった。

4. 遂に補助事業の誘致に成功

この事業を是非宮城県で獲得の必要から、絶えず県側の熱意を農林省衛生課に訴え受け入れ体制を更に強固にしなが、県選出国会議員にも協力を要請した。このほか東京都内における化製所、血粉加工や衛生施設並びに山梨県塩山市化製所などの現状を視察し、問題点に検討を加えて設置の基礎とした。一方庁内関係各課と事業主体となっている化製業界代表を集めて「ドライレンダリング設備フローシート」を輸入元の富士機械工業KKの白井課長を招いて説明会を開き設置の気運を高めていった。このようなもりあがりか反映してか事業の第1号を宮城県に実施させるよう農林省衛生課から内示されるに至った。

5. 海外への調査

県内の畜産経営は安定的に発展していたが、特に乳牛の改良増殖を図るため5カ年計画で100頭をアメリカ、カナダから導入して、昭和46年度は第3年目に当たっていたので、とこの畜産課長は乳牛購買と処理機械の調査を併せて実施させるよう、畜産課佐藤衛生係長(現仙台家保所長)をアメリカ、カナダに出張させて乳牛の購買と処理機械の選定に当らせた。この頃すでに小職は改良係に移り佐々木技師(現畜政係技術主査)が事業を進めていた。

画期的な家畜ふん尿処理用
めづまりのない

多板式固液分離機

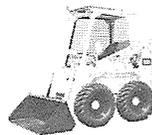
- 生ふん脱水の決定版
- 公害防止に貢献
- 省力化に威力



株式会社 五十嵐商会

仙台市中央三丁目5番14号

TCM東洋運搬機



糞尿処理工程のあらゆる局面で活躍。
畜産農家の近代化に
作業の省力化に大きく貢献します。
豊富なアタッチメント。

TCM東洋運搬機株式会社

東北ティールシーエム株式会社

983 仙台市日の出町3丁目9-35
電話 0222-95-5517・5511

おわりに

この施設は、このように関係者の皆さんの理解と協力によって昭和46年に設置されてから現在まで幾多の毀誉褒貶を経ながら、要処理物の適正な処理を行って畜産経営上並びに公衆衛生上に寄与していることは、誠に喜ばしい限りである。最後にこの施設の充実と発展を願いながら稿を終わる。

(文責・仙台家保技術主幹兼防疫課長 伊藤三郎)

〈畜試便り〉

豚の繁殖供用開始適期について

佐藤島夫

1. はじめに

早期繁殖に供用した場合の繁殖性について検討し、繁殖雌豚の効率的利用をはかる。

2. 試験のやり方

供試豚は当場生産L種子豚3腹10頭を用い、交配時期は体重130kg時点、初回交配時日令251日を対象区に、123kg時、224日を試験A区に、107kg時点、197日を試験B区に、対象、試験A区は夫々4頭づつ、試験B区は2頭を供試し、3区分とした。飼料は種豚用配合飼料を用い、日本飼養標準により給与した。

3. 試験結果のあらまし

(1) 初発情開始生後日令及び体重

調査頭数6頭についての初発情日令は、162～223日、平均188日、体重95～121kg、平均105kgであった。

(2) 未経産豚の妊娠期における母豚の発育

表1 未経産豚における妊娠期の発育

区分	交配時		分娩時 体重	増体重	妊娠 期間	1平均 増体重	妊娠期 飼料 消費量	1日当り 飼料 消費量
	日令	体重						
対照区	251日	131kg	197kg	66kg	115日	574g	368kg	3.2kg
試験A区	224	123	186	63	116	543	372	3.2
試験B区	197	107	173	66	115	574	370	3.2

1日平均増体重で示すと、表1のとおり、対照、試験Bの両区共に同じ574gで、試験A区は543gでやや少なかったが、区間に発育の差は認められなかった。

(3) 初産における繁殖成績

表2 初産における繁殖成績

区分	分娩 頭数	生乳時 平均 体重	離乳時		育成率	離乳時 母豚 体重	授乳時 26日 消費量 ×100	授乳期 飼料 消費量	1日当り 飼料 消費量
			頭数	体重					
対照区	9.8頭	1.3kg	8.8頭	7.7kg	89.8%	152kg	116	12.7kg	3.6kg
試験A区	9.5	1.3	8.5	7.9	89.5	141	115	12.1	3.6
試験B区	6.0	1.6	6.0	8.4	100.0	126	118	11.2	3.2

表2のとおり、分娩頭数では、対照、試験Aの夫々は9.8頭、9.5頭であったが、試験B区は6.0頭で著しく少なかった。離乳時の子豚の育成率では、対照、試験Aとの間に差はなく、また試験B区は100%で発育もよかったが、授乳子豚数が少ないためと考察される。

母豚の交配時に対する離乳時の増体率は、各区間に著しい差は認められなかった。

(4) 2産次における離乳後受胎までの日数及び受胎率

表3 2産次における離乳後受胎までの日数及び受胎率並びに飼料消費量

区分	離乳後受胎 までの日数	交配時 体重	受胎率	妊娠 期間	飼料消費量	
					妊娠期	1日当り
対照区	16.5日	165.5kg	87.5%	116日	320.7kg	2.8kg
試験A区	16.8	154.0	87.5	117	325.2	2.8
試験B区	29.5	147.5	100.0	116	322.8	2.8

離乳後受胎までの日数では、対照、試験Aの夫々は16.5日、16.8日で、試験B区は29.5日で他の2区より約2週間遅れた。受胎率では、試験B区が100%で対照、試験Aの両区は87.5%であった。

(5) 2産次における繁殖成績

表4に示す如く、子豚生産頭数では対照区10.8頭、試験A区10.5頭であったが、試験B区は9.0頭で期待される10頭以上には達しなかった。離乳時子豚の平均体重では、対照区8.69kgで最も大きく、次いで試験A

ヒドロポンプ

ヒドロ配管かんがいシステム

☎ 060

斎藤興業株式会社

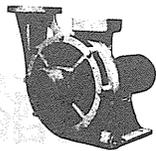
札幌市中央区北5条西20丁目 電話(代)642-1122番

東北出張所

仙台市原町小田原安養寺下7-145

☎ 983

電話57-5348・57-0563



動物用薬品器材のことなら 古い伝統
と信頼のある東北獣医にご用命下さい

本社 仙台市上杉3丁目3-8

東北獣医薬品株式会社

TEL ☎ 7330・7338・7339

仙北営業所 登米郡迫町佐沼菰洗1

02202 (2) 2278-9

山形営業所 山形市小石川四丁目9-24

0236 (23) 9909・9900

古川営業所 遠田郡小牛田町字関根館野28

02293 (4) 2018-9

表4 2産次における繁殖成績

区分	子豚産頭数	生時体重	離乳時子豚		育成率	離乳時体重	離乳交配率×100	飼料消費量	
			頭数	平均体重				授乳期	1日当り
対照区	10.3頭	1.34 ± 0.19 kg	9.0 ⁰	8.69 ± 1.96 kg	87.4%	166.8 kg	101	188.9 kg	5.4 kg
試験A区	10.5	1.29 ± 0.24	9.8	7.62 ± 1.89	88.6	159.5	104	198.9	5.5
試験B区	9.0	1.41 ± 0.17	8.5	7.33 ± 1.08	94.4	147.0	99.7	184.1	5.3

区、試験B区の順にやゝ劣った。母豚の交配時体重に対する離乳時体重の増体率では、対照、試験Aとの間に顕著な差はみられなかったが、試験B区は若干減少の傾向にあった。

(6) 3産次における離乳後受胎までの日数及び受胎率並びに飼料消費

表5 3産次における離乳後受胎までの日数及び受胎率並びに飼料消費量

区分	離乳後受胎までの日数	交配時体重	受胎率	妊娠期間	飼料消費量	
					授乳期	1日当り
対照区	19.0日	182 kg	87.5%	116日	322.8 kg	2.8 kg
試験A区	20.0	176	88.3	117	324.4	2.8
試験B区	34.0	169	75.0	118	326.0	2.8

3産次における離乳後受胎までの日数は、対照、試験Aの両区とも、19～20日で、試験B区は34.0日で2産次と同様に遅れる傾向を示し、また受胎率においても低下する傾向がみられた。

(7) 3産次における繁殖成績

表6 3産次における繁殖成績

区分	子豚産頭数	生時体重	離乳時子豚		育成率	離乳時体重	離乳交配率×100	飼料消費量	
			頭数	平均体重				授乳期	1日当り
対照区	9.0頭	1.32 ± 0.27 kg	8.5	7.72 ± 1.41 kg	94.4%	165.9 kg	91	189.0 kg	5.8 kg
試験A区	8.8	1.41 ± 0.23	8.5	8.23 ± 1.46	96.6	159.8	91	188.6	5.3
試験B区	8.5	1.22 ± 0.30	8.0	8.07 ± 1.53	94.1	148.0	88	198.9	5.5

表6に示す如く、子豚生産頭数では、対照区と試験A区との間に顕著な差は認められなかった。試験B区は初産次、2産次と同様にこの産次においても他の区より少ない傾向を示した。また生時体重ではやゝ小さく、バラツキもみられた。離乳時子豚の平均体重では

試験A区の発育がやゝ良好であり、育成率においても同様な傾向を示した。母豚の交配時体重に対する離乳時体重の増体率は、試験B区が2産次と同様にやゝ減少の傾向にあった。

4. むすび

以上供試豚L種10頭を用い、初発情開始日令及び繁殖成績について調査した成績を要約すると、次のとおりである。

初発情開始日令及び体重は、供試豚6頭について調査したところ、生後日令で162～223日、平均188日、体重95～121 kgであった。繁殖成績では試験A区が対照区に比較して離乳後受胎までの日数、受胎率、子豚生産頭数及び母豚の発育並びに子豚の発育、育成率等、いずれの調査項目においても殆んど顕著な差は認められなかった。試験B区は供試頭数が少なく、対照区との真の比較はできないが、傾向としてみると、離乳後受胎までの日数が長く要し、産子数が少なく、母豚の発育の低下がやや目立つ傾向にあった。このことは丹羽らの報告と一致し、早期交配は成熟豚に比べて排卵数が少ないこと、母豚の栄養は胎児の発育に関与していること等が主な要因とされている。したがって、繁殖供用開始時期は、初回発情開始後第2回目の発情(体重120 kg、生後日令210日前後)で交配することが効率的であると考察される。

(研究第3部)

農林水産祭参加の各種共進会盛會裡に終了

1. 第6回宮城県豚共進会

主催 日本種豚登録協会宮城県支部
期日 54.9.13～14日
場所 小牛田家畜市場

1) 最優秀賞受賞豚

- 第1部第1類未経産(生後8ヶ月以上 10ヶ月未満)
 - 品種L 桃生郡河南町 斉頭峯雄
 - L 角田市豊室 山中信雄
- 第1部第2類未経産(生後10ヶ月以上12ヶ月未満)
 - 品種L 遠田郡南郷町 斉藤忠一
 - D // 田尻町 堀江敏正
- 第1部第3類直接検定雄(生後8ヶ月以上)



いつもフレッシュ!!

明治牛乳

明治乳業

酪農協の牛乳!

全酪牛乳

全国酪農業協同組合連合会(全酪連)
小牛田工場 遠田郡小牛田町牛飼38
TEL 02293-3-2211-3

品種L 宮城郡利府町 古山 磨
 L 桃生郡河南町 高部 義憲
 L 遠田郡田尻町 阿高 幸男
 第1部第4類未検定雄(生後8ヶ月以上)
 品種L 登米郡米山町 千葉 清一
 第2部母娘群
 品種H 栗原郡一迫町 千葉 房義
 L 角田市豊室 山中 信雄

主催 宮城県経済農業協同組合連合会
 期日 54.10.2~5
 場所 仙台市中央卸売市場食肉市場

2) 成績

品 種	項 目	生体重(kg)	枝肉重(kg)	歩留(%)	単 価(円)	金 額(円)
黒毛和種 70ト (去勢)	最高	760	473.0	63.9	4,571	1,967,000
	最低	525	314.5	56.6	1,700	571,000
	平均	656	401.4	61.2	2,210	887,000
黒毛和種 80ト (牝)	最高	675	429.0	64.1	4,602	1,458,000
	最低	485	297.0	58.0	1,750	530,000
	平均	566	344.3	60.9	2,273	783,000
乳用種 40ト (去勢)	最高	760	456.0	63.1	2,402	1,061,000
	最低	600	367.5	56.6	1,465	542,000
	平均	691	406.4	58.9	1,562	634,000
あか牛 10ト (去勢)	最高	730	454.5	64.1	1,780	769,000
	最低	540	333.0	61.1	1,524	526,000
	平均	610	382.2	62.6	1,627	622,000

2. 第19回仙台牛枝肉共進会

1) チャンピオン賞受賞牛

区分	出 品 者	生年月日	産 地	測 定 値		
				体重(kg)	枝肉重(kg)	枝肉歩留(%)
黒毛和種(去)	志津川町 佐藤 金夫	51 3	宮城県	705	431	61.0
"(雌)	小牛田町 柳田 一	51 7 10	兵庫県	510	317	62.1
乳用種(去)	川崎町 最上林三郎		宮城県	755	442	59.0
あか牛(去)	蔵王町 佐藤 彦二		熊本県	675	432	64.0

3. 第19回仙台牛共進会

主催 宮城県畜産会 場所 宮城県中央家畜市場
 期日 54.10.18~20

1) 測定値(平均)

部	品 種	性	頭数(頭)	体重(kg)	体高(cm)	胸囲(cm)	肥育率指数	備 考
第1部	黒毛和種	去勢	80	692	137	227	505	
第2部	黒毛和種	雌	30	608	127	217	477	
第3部	あか牛	去勢	10	652	133	215	491	
第4部	ホルスタイン種	去勢	30	730	141	224	516	
計			150					

2) チャンピオン賞受賞牛

部	品 種	性	出 品 者	生年月日	産 地	測 定 値				セリ価格(円)	備考		
						父	母	体重(kg)	体高(cm)			胸囲(cm)	肥育率指数
第1部	黒毛和種	去勢	白石市 佐藤 武見	52.4.	宮城県			745	137	231	544	1,113,000	
第2部	黒毛和種	雌	白石市 佐竹 惇	51.5.	宮城県			650	132	219	492	1,000,000	
第3部	あか牛	去勢	大郷町 大和田徳郎	52.8.	宮城県			683	132	213	517	750,000	
第4部	ホルスタイン種	去勢	古川市 菅原 光	53.2.5	宮城県			720	141	230	511	700,000	

3) 市場成績

品 種	性	上場頭数	売買成立頭数	取引率(%)	取 引 価 格 (円)				平均体重(kg)	生体単価(円)	備 考
					金額	最高	最低	平均			
黒毛和種	去勢	80	70	87.5	64,204,300	1,150,000	725,000	917,214	692	1,326	
黒毛和種	雌	30	27	90.0	22,582,000	1,040,000	590,000	836,370	607	1,373	
あか牛	去勢	10	9	90.0	6,287,000	815,000	614,000	698,556	655	1,066	
ホルスタイン種	去勢	30	25	83.3	15,871,700	743,000	531,000	634,840	726	874	
計		150	131	87.3	108,945,000	1,150,000	531,000	831,141	678	1,226	

4. 昭和54年度宮城県肉用牛共進会

主催 宮城県畜産農業協同組合連合会
 期日 54.10.30~31
 場所 小牛田家畜市場

名誉賞, 最優秀賞受賞牛

第1部 未經産(12~18ヶ月)

名誉賞 登米郡南方町 千葉 千利

第2部 未經産(18~28ヶ月)

最優秀賞 栗原郡一迫町 門田 庄二郎

第3部 経産(48ヶ月未満)

名誉賞 玉造郡岩出山町 氏家 春雄

第4部 経産(48ヶ月以上)

最優秀賞 栗原郡築館町 狩野 善四郎

第5部 父系群(未經産, 経産)

最優秀賞 遠田郡田尻町 佐々木 一成

" " 南郷町 佐藤 愼吾

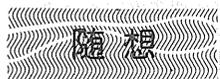
" " " 木村 信雄

第6部 母系群(未經産, 経産)

最優秀賞 遠田郡南郷町 門間 健一

" " " " "

" " " 岡部 泰熙



随想

良くも似た
人作りと菊作り

さとう ぎこう

私は菊作りについては全くの素人であるが、仕上がった豪華絢爛と咲き誇る大菊花を見ると、人の業とは思えないほど羨しく尊さすら覚える。そして必ずといってよいほど専門家にその道を伺う。どなたも口を揃えていわれることは、下葉が枯れたり、節間間隔がまちまちだったり、葉の前や後に発育の差があつては、大輪どころか、蕾にもならないうちに枯れてしまう。それには液肥なり水を、思いつきや気まぐれでなく、同じ時間に同じように与え、太陽に一方に片寄ることなく、鉢をまわして平等に当たるよう努力することにより、下葉が大きく上葉になるほど小さくなり、やがて見事な大輪になるのだと、その道の老師は極めてあたりまえのように説く。

こんな話を聞いていると大なり小なり管理職にある者のみならず、上にたつものは総て部下との関連において反省させられるのではあるまいか……

うっかりすると、自分に近いものとは飲み食いを始めゴルフなりマージャンに片寄りがちになるものだが、それは年令的にも話しが合うのだというだけで、すまされまい。こういった方々には仕事や来客の接待などで、いやになるほど接しなければなるまい。このクラスと併行して心を用いたいのは次のクラスの職員たちであろう。初級職員ほど管理者とは意志の疎通を欠き、或は雲上の人と知っているかも知れない。それが積り積って不服となり部外者に折にふれ洩らすこととなるだろう。

私は常に潔白だなどというては見ても、同じ職場の者から他人が聞けば、本当どころか2倍も3倍にもなりかねない。いわんやそれが再び管理者の耳に跳ね返ったことにはどうにも止らない。こんなことでは反省どころか残るは恨みだけ、それには進歩もなければ調和もない。調和のないところにどうして能率向上が期待できよう。

年の瀬もせまり、生意気のようなのだが、私は「上役ほど下葉を大きく育てよ」さすれば「人も羨むような大輪となるう」と叫びたい。

今更ながら「良くも似た人作りと菊作り」を痛感せざるを得ない。(筆者 仙台家畜保健衛生所長)

くみあい専属利用登録をしましょう

* 飼料は計画購入で健全経営を
* 畜産物は農協共販で安定経営を
— 加入締切：昭和55年1月20日 —
農協・宮城県経済連・全農

人物紹介



江釣子喜三 氏

(現山本設計事務所非常勤相談役)

明治41年1月21日生

氏は、大正13年3月盛岡農学校獣医科を卒業され、農林省種馬育成所(現若手種畜牧場)をふりだしに、馬事関係の仕事に従事、昭和40年宮城県種畜場長を最後に退官されました。

当時は軍馬はなやかなりし頃で、馬の改良・増殖は国策として重要事業で脚光をあびた時代で、持てる技量を充分発揮され、馬産関係に大きく貢献され、同時に本県馬事振興にも尽力され、当時の馬事界を知っておられる数少ない1人です。

昭和40年3月退職されるや、宮城県畜産会常勤畜産コンサルタントとして、畜産経営の指導に従事され畜産農家の経営安定・合理化に努力されました。

畜産会を退りぞかれてからは、請はれて山本設計事務所勤められ現在もお元気で活躍中です。

若かりし頃は斗酒なお辞せずと云った大の酒豪家で浴びた方ですが百薬の長として吸収されたせいとか、頭髪も黒々とし、ご容姿には年令を感じさせない若々しきで、「その秘訣はと問うと笑って語らず」ですが、酒量は現在たしなむ程度です。

本年10月宮城県畜産関係職員OB会が創立されましたが推されて初代会長になりました。

ともあれ、何時までも若々しくお元気で活躍され更にご指導いたさようお願いいたし、心からご健康をお祈り申し上げます。

畜産物の市況

種目	規格	単位	価格	摘要	
卵		1kg	282	円 卸売価格10月平均	
ブロイラー	A級	と体 1kg	261	〃	
豚肉	上	枝肉 1kg	547	〃	
	中	〃	442	〃	
牛	和牛 メス	上	〃	2,148	〃
	〃 スキ	上	〃	2,110	〃
	〃 スキ	中	〃	1,895	〃
肉	乳牛 メス	中	〃	1,588	〃
	〃 スキ	中	〃	1,500	〃
和牛子牛		1頭	377,580	11月10日小牛田市場	
子豚		〃	14,042	11月5日 〃	

卵、ブロイラー、豚肉、牛肉価格……県経済連調べ
和牛子牛、子豚価格………県畜連調べ